

おとうさん、だいすき



きは なんにも いわないの

片山 健 著 復刊ドットコム Eーカ

こうえんにいったすーくんは、おとうさんに「きになって」といいます。すると、おとうさんはきになりました。すーくんは、そのきにのぼろうとしましたが、なかなかのぼれません。どうやってのぼるのか、ききましたが、きになったおとうさんは(きはなんにもいわないの)とこえにださないでいいました。

だるまちゃん と てんぐちゃん

加古 里子 さく・え 福音館書店 Eーカ

ちいさいだるまちゃんは、てんぐちゃんもっているうちわをみて、とてもいいものだとおもいました。そこで、うちへかえって「てんぐちゃんのようなうちわがほしいよ」といいます。おおきなだるまどんは、たくさんうちわをだしましたが、だるまちゃんは「こんなうちわじゃないんだけどな」といいました。かんがえているうちに、だるまちゃんはいいいことにきがつきます。

かさもって おむかえ

征矢 清 さく 長 新太 え 福音館書店 Eーチ

ゆうがたになってきゅうにあめがふりはじめたので、かおるはおとうさんをむかえにえきにきました。でんしゃはつぎつぎにとうちやくしましたが、おとうさんはおりてきません。かおるがまちくたびれて、べんちにすわっていると、おれんじいろのとらねこがやってきて、「おとうさんがいつもちかてつからのりかえるえきまでいったらどう?」といいました。そこで、かおるはねこにつれていってもらうことにしました。

スモールさんはおとうさん

ロイス・レンスキー ぶん・え わたなべ しげお やく 童話館出版 Eーレ

スモールさんのかぞくは、スモールさんとおくさんとあかちゃんとポールくんとポリーちゃん、おかのうえのおおきなうちにすんでいます。こどもたちは、まいあさ、おとうさんのひげそりをみるのがすきです。そして、しごとにでかけるときには、ポールくんとポリーちゃんがいつてらっしゃいとてをふってくれます。

ラモーナとおとうさん

ベバライ・クリアー 作 松岡 享子 訳 学習研究社 933ーク

きょうはおとうさんの給料日。ラモーナはおとうさんが晩ごはんを食べてくれるかもしれないとたのしみにしていました。ところが、帰ってきたおとうさんは元気がなく、おかあさんに話があるといます。おねえさんのビーザスは、ラモーナに「何かわるいことがあったのよ」といいました。

日曜日島のパパ

ペッテル・リードベック 作 菱木 晃子 訳 岩波書店 949ーリ

八歳のヴァインニは夏休みがおわるまで、パパのところですごします。パパはひとりで『日曜日島』に住んでいるのです。ヴァインニは岬の駐車場までママに送ってもらい、パパの手こぎボートに乗り、日曜日島にむかいました。

ぼくらは世界一の名コンビ！

ロアルド・ダール 作 小野 章 訳 評論社 933ーダ

ダニィは父さんと二人で、給油所のうしろにある箱馬車で暮しています。父さんは自動車の修理の名人で、修理工場はずっとダニィの遊び場でした。ところがある日、ダニィが夜中に目をさますと父さんがいませんでした。ダニィは父さんに何かおそろしいことがおこったんじゃないかと思っています。

「こどもしんぶん」で紹介している本は

加古川市立中央図書館 ☎ (425-5200)

加古川市立加古川図書館 ☎ (422-3471)

加古川ウェルネスパーク図書館 ☎ (433-1122)

加古川海洋文化センター図書室 ☎ (436-0940)

にあります

